

The SHOIN Times

“Secured a spot in the Inter-High School Championships” – Monday, August 19, 2025

高校バスケットボール部 インターハイ出場決定！！

高校バスケットボール部が、6月8日に行われた大阪府インターハイ予選決勝リーグで力強いプレーを見せ、見事勝利を収めました。この結果、7月26日から岡山県で開催される2025年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）への出場が決定しました。長く厳しい予選を勝ち抜くことは簡単なことではなく、これまでの練習の積み重ねやチーム全体の結束力がいかに強かったかを物語っています。技術だけでなく、互いを支え合いながら困難を乗り越えてきた部員たちの姿は、同じ学校にいる私たちにとっても大きな励みになります。今回の快挙は、選手たち自身の努力はもちろんのこと、日頃から支えてくださっている保護者の皆さま、顧問の先生方、卒業生や地域の皆さまの応援があってこそこの結果だと思います。全国大会では、これまで積み重ねてきたものを信じて、自分たちらしいプレーを堂々と見せてきてほしいと願っています。

樟蔭らしさを胸に、仲間とともに全力で戦い、思いきり楽しんできてください。全校をあげて、心から応援しています！



－“樟蔭らしさ”でつかんだインターハイ－



3年間「インターハイ出場」を目標に努力してきたので、この大会には集大成の気持ちで臨みました。昨年は大会で大怪我をして長くコートに立てず、仲間に支えられてきました。その分、恩返しをしたいという強い気持ちで挑みました。大阪桐蔭戦では、前半なかなかリズムがつかめませんでしたが、全員で声を掛け合って後半に巻き返し、勝利することができました。これまで勝てなかった相手に勝ち、インターハイ出場を決めたことは大きな自信になりました。感謝の気持ちを忘れず、全国でも樟蔭らしくプレーしたいです。

3年冬組 丹羽愛奈

インターハイ出場が決まり、本当に嬉しいです。桐蔭戦では、自分が決めた3ポイントで10点差に広げられた場面が特に印象に残っています。チームの流れを引き寄せることができ、自信にもつながりました。関大一高との試合は前半接戦でしたが、後半に全員で流れを作り、自分たちのバスケットを展開できたと思います。大阪2位という結果でインターハイ出場を達成できたのは、仲間と心をつなげて戦えたからこそだと感じています。全国の舞台でも感謝を胸に、笑顔で全力プレーをしたいです。

3年冬組 原明梨

「インターハイ出場」を目標に挑んだ決勝リーグ。初戦の薫英女学院には惜しくも敗れましたが、内容としては次につながる試合になりました。2戦目の桐蔭戦では、前半は緊張でうまくいかない時間が続きましたが、後半は落ち着いて自分たちのプレーができ、今まで勝てなかった相手に勝利することができました。この試合に勝てたことが一番嬉しかったです。最終戦も集中を切らさず勝利し、ついにインターハイ出場が決定。「これまで頑張ってきてよかった」と心から思えました。応援してくださった皆さんに感謝し、全国でも全力で頑張ります！

3年夏組 佐藤恵奈



学校法人 樟蔭学園

樟蔭中学校・高等学校